



自らまなび 心豊かに
たくましく生きる
江北の子を育てます

江北小だより

～幸せいっぱい学校をめざして～ 校長だより第9号
令和3年12月24日(金) 江北小学校 校長 篠原 一彦

2学期もご協力有難うございました 安全で楽しい冬休みを

早いもので本日、2学期終業式の日を迎えました。今学期はコロナ禍が落ち着きを見せてきたことで計画した学習や学校行事が実践でき、子ども達の大きな成長が見られました。



保護者の皆様には、今学期も子ども達のために多大なるご協力を賜りました。体育大会、授業参観、ドッチビー大会、愛校バザー、バス旅行・宿泊学習・修学旅行、弁当の日など多くの学校行事でご協力をお願いしましたが、その全てにおいて温かい愛情を注いでいただきました。おかげでどの行事も安全に安心して行うことができ、心より感謝申し上げます。また、感染症対策もしっかりと行っていたり、健康で元気に過ごすことができました。

いよいよ明日から冬休みになります。今年はカレンダーの関係で1月10日(月)までのいつもより長い休みとなります。病気やけが、事故に気を付けて、元気に過ごしてほしいと思います。

冬休みに1年を締めくくる大掃除や新年の準備を手伝ったり、日本の伝統文化としてのお正月を体験したりすることは子ども時代のとても良い経験・思い出になります。ぜひ、家族の一員としての役割を与えていただき、家族との関わりを通して子ども達に温かな気持ちを味わわせていただければ幸いです。

保護者・ご家族の皆様、地域の皆様には今年1年、しっかりと、温かく江北小を支えていただきましたことに、あらためて心より感謝申し上げます。

来る令和4年も何卒よろしくお願い申し上げます。良い年をお迎えください。

通知表をお渡しします！

本日、子ども達に通知表を渡します。今年初めての通知表となります。昨年度より、各教科は新学習指導要領に合わせて「知識・理解」「思考・判断・表現」「主体的に取り組む態度」の3観点での評価になっています。子ども達は通知表を見ると「◎が何個あるかな！」と数に目が行きがちです。お家の方には「よくがんばったね。えらいね。」「こんなことができるようになったんだね。これからますます楽しみだね。」など、結果だけでなくそこに至るまでの努力を認め、ほめ励ましていただき、今後への期待や希望がもてるものとしていただければと思います。

「お子さんの良さを認め、未来につながる通知表」になればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



5年生・宿泊学習、6年生・修学旅行 でたくさんの思い出ができました！

11月25日(木)～26日(金)、5年生が宿泊学習を行いました。今回は1日目の前半に社会科見学(玄海エネルギーパーク)を加えた新しい形での宿泊学習となりました。子ども達は一緒に学び、自然豊かな環境の中での活動を通して、互いの友情を深めました。

いろいろな活動の中で特に心に残ったのは黒髪少年自然の家での「わんぱく大冒険」です。自然の家周辺に設定された様々な関所を班の仲間と協力し、知恵や勇気を出してクリアしていく活動です。



コースは森や岩山で急な坂道も多く、体力的・精神的なきつさを乗り越えなければゴールできません。「仲良く協力できるかな」と思っていたのですが、子ども達は互いによく励まし合い、助け合い、見事全チームが課題をクリアしました。素晴らしい頑張りやチームワークでした。ぜひこの経験を自信として今後につなげてほしいと思います。

11月17日(水)～18日(木)は、6年生が長崎への修学旅行に行きました。

1日目のテーマは「戦争と平和」。子ども達は原爆資料館見学～被爆体験者の講話～平和公園での平和集会を行いました。全校で折った千羽鶴を奉納し、戦争のない、永遠の平和を誓いました。昼食後はフィールドワークを行い、如己堂、浦上天主堂、山里小学校、城山小学校、山王神社などをグループで回り、被爆地・長崎を体感しました。

宿は平和公園近くのホテルで江北小の貸切でした。部屋は3～4人ずつの個室なので子ども達は喜んでいました。夕食は長崎らしく中華を中心に皿うどんなどたっぷりのメニューでお腹一杯になりました。

その後は入浴・就寝でしたが、消灯後も趣味の話や恋の話(?)などで盛り上がり、ちょっぴり寝不足になった子もいたようです。



2日目のテーマは「歴史と文化」。長崎歴史博物館、出島資料館、グラバー園、オランダ坂、孔子廟などを見学して異国情緒を味わい、大浦天主堂近くのお店で買い物を楽しみました。たくさんのお土産が並び、選ぶのにとっても迷ったようです。中にはお小遣いのほとんどを日頃お世話になっているおばあさまへのお土産に使って、おばあさまが涙を流された、という子の後日談を聞き、感動しました。

6年生の子ども達にとって今回の修学旅行が永く心に残る小学校時代の楽しい思い出となってくれたら幸いです。

1月の行事予定



- 4 (火) 江北町成人式
- 11 (火) 3学期始業式
- 12 (水) 給食開始、ノーTV・ゲーム・スマホデー
- 13 (木) スクールカウンセラー来校日
クラブ活動(3年生見学)
- 20 (木) 代表委員会
- 26 (水) 地区別授業参観(2・4校時)
おにぎり弁当の日(給食なし)
- 28 (金) 朝の読み聞かせ

《お願い》

冬休み中も新型コロナウイルス感染症予防対策として毎朝の検温、外出時のマスク着用、手洗いの励行にご協力いただきますようお願い申し上げます。なお児童及びご家族の皆様がPCR検査を受けられる場合は教育委員会への報告が求められていますので学校まで連絡をお願いします。万一児童が陽性となった場合は保健所に学級児童名簿(名前・生年月日・住所・連絡先)の提出を行うこととなっております。あらかじめご了承ください。

サガン鳥栖の和田^{わだ} 凌^{りょう}選手が6年生の子ども達に「夢の大切さ」を話してくれました



12月15日(水)、プロサッカー・サガン鳥栖の和田凌(わだ・りょう)選手が江北小を訪れ、6年生に「夢をもつ・夢を叶える」というテーマで話をしてくれました。

和田選手は、プロチームの下部組織に所属していましたが高校卒業時にトップチームに上がることができませんでした。それでもあきらめず大学でサッカーを続け、卒業時にJ3のチームと契約して念願のプロサッカー選手になりました。その後も努力と苦労を重ねながら今年ついにJ1のサガン鳥栖と契約し、試合出場を果たしました。

子ども達は優しく誠実で、まるでお兄さんのような雰囲気和田選手の話に聞き入っていました。講話の後は各クラスを回って一人一人にサインをしていただきました。

「夢をもち、努力することの大切さ」「周りの人に感謝の気持ちをもつことの大事さ」を学ぶことができました。

おはようございます!!

「ちょっといい話」



☆ 「篠原校長先生、先生にぜひお伝えしたいことがあります！」…先日、ある会議の前に江北中学校の武富宏樹校長先生が私のところにニコニコ笑顔で寄ってこられました。「何だろう?」と思っていたと、

「私も中学校の前の横断歩道に毎朝立って挨拶運動をしていますが、そこを通る江北小学校の子ども達の挨拶が、最近もう本当に素晴らしいんですよ。挨拶もいいけどちゃんと立ち止まっておじぎまでする子が多くて。もうびっくりするくらい上手です。ぜひ、子ども達に伝えてください!」というお話でした。本当に嬉しく思いました。私も小学校の校門や横断歩道に立っていますが、確かに立ち止まって会釈やお辞儀をしながら、「校長先生お早うございます。」と挨拶する子が増えました。江北は中学生の生徒も笑顔でよく挨拶してくれます。朝から気持ちが清々しく爽やかになります。ぜひ挨拶の輪を広げたいと思いました。

☆ いつの頃からでしょうか。朝、登校した子ども達の中に、始業時間前に正面玄関の掃き掃除をしている子ども達の姿を見かけるようになりました。「なぜ掃除してるのかな?何かの罰当番かな?」…失礼ながら最初はそう思っていました。しかし、聞けば4年2組の子ども達が、朝の奉仕活動として自分たちで思い立ってやっているとのことでした。何と素晴らしい思い付きでしょう。言われてするのではなく、自ら進んで良いことに取り組む。なかなかできることではありません。それが小学生の頃からできている。大いに感心しました。

このことを教頭先生が放送で全校に紹介してくれました。

これからの江北小がますます楽しみです。



☆ 本校の養護教諭である藤崎 真由美(ふじさき・まゆみ)先生は、学校を出て養護の先生になって以来、38年間にわたって佐賀県内の小中学校で保健室の先生として勤務してこられました。これまで多くの子ども達のけがや病気への対応だけでなく、病気予防のためのよびかけや健康を保つための学級指導など、保健の先生としての仕事に加えて、心が落ち込んでいる人の話を聞いて励ましたり、新型コロナウイルス感染症の予防指導もしていただいたりしています。

その藤崎先生の長年の功勞に対して、このたび文部科学大臣から表彰状が贈られました。藤崎先生は「これからも、子ども達の健康と安全のためにがんばります」と言っています。ぜひ今後も元気な笑顔の保健室の先生としてご活躍いただくことを願っています。